

楽

ふるさと

白楽荘在宅サービスセンターだより

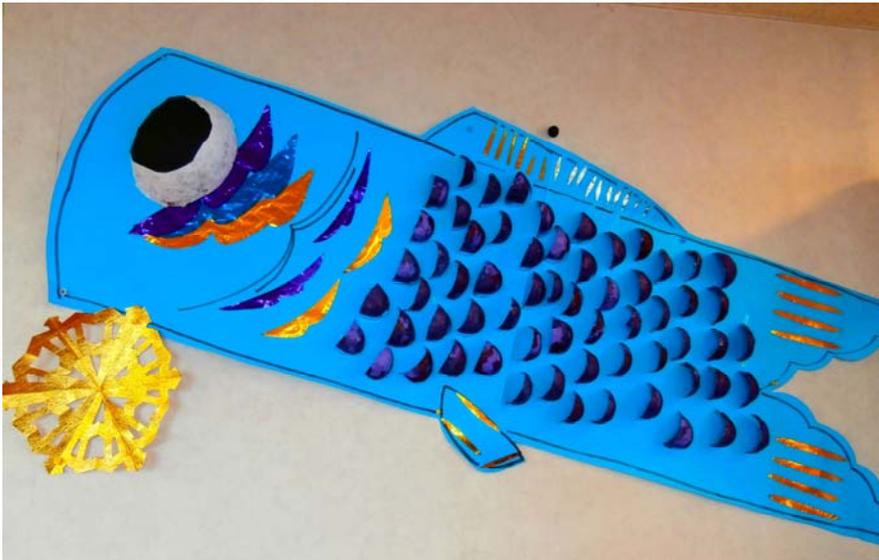
平成26年5月26日 発行

白楽荘在宅サービスセンター

TEL 042-376-2942

<http://www.rakuyuukai.com/>

## デイサービス 白楽荘の鯉のぼり



白楽荘デイサービスでは、5月5日の端午の節句に向け、ご利用者の皆様と鯉のぼりを製作いたしました。鱗部分は、水風船を膨らませ、その上にちぎった新聞紙を貼り付けて、乾いたところで二等分に切って風船を取り除き、形付いた新聞紙に色紙を貼るとできあがりです。写真では小ぶりに見えますが、全長2メートルを

越える大作です！ この鯉のぼりも、4月に入り取りかかった作品です。白楽荘では、季節に応じて皆様との共同製作を行っています。

ご利用者の皆様は、個人の学習や製作もあり、楽しみながら活気ある時間をお過ごしです。時折、体操等の活動が続くと、製作時間が足りなくなることがあります。個人製作達成の喜びは非常に大切だと考えておりますので、一日を通して活動のバランスをとり、ご満足いただけるように今後も配慮してまいります。

## 白楽荘のお風呂



白楽荘は高台にあり、浴室には2面に大きな窓が設置されているので、眺めは最高です。更に日差しも降り注ぎ、入浴の時間は寛げるひと時となっています。ご利用者の方々は「最高だ！」「気持ちよかった！」との声も聞かれています。入浴でさっぱりすることに加えて、目から入る景色も「最高」の気分を満たしてくれているようです。



# 選択おやつ



毎月3日間限定で、選択おやつをご提供しております。  
5月は5日・6日・7日で、**苺蒸しケーキ** or 栗ようかん風でした。朝、皆様が来荘されてから、お一人お一人にご希望を伺い選んでいただきました。ご利用者の皆様はどちらを選択されましたか？自分で選び、希望したものが手元に届く喜びは、大切な感覚だと思います。

ご自宅でも「どちらにしよう」と「選ぶ楽しみ」を感じてみてはいかがでしょうか。



## 端午の節句

5月に入り、白楽荘のステージに立派な兜が鎮座しました。

端午の節句は奈良時代から続く古い行事で、菖蒲の節句とも言われています。また、「菖蒲」を「尚武」という言葉にかけて男の子の誕生と成長を祝う尚武

の節句ともいわれていたそうです。

強い香気で厄を祓う菖蒲や、よもぎを軒につるし、家族の無病息災を願ってきました。白楽荘デイサービスでは、5月5日・6日の両日で浴槽に菖蒲を浮かべ、皆様の健康を願いました。

## 編集後記

今回の「ふるさと」はいかがでしたか？

5月に入り、爽やかな季節になりました。日中は日差しも強く、目を細めてしまう日もあります。気をつけていたのですが、私は既に日焼けをしてしまいました。また、暖かくなり食べ物の傷みも早くなります。車中や、日当たりのよい部屋では飲食物の管理には充分注意してください。これは笑い話になってしまうのですが、この時期になると、娘のお弁当に保冷剤を沢山いれています。そのため、昼食時には大分冷えた固いご飯とおかずになってしまうようで、「冷たすぎて固い！」としばしば言われています。

(生活相談員 杉山 麻依子)